

あなたの夢に
翼をつける



2023
SCHOOL
GUIDE



横浜市立 横浜商業高等学校

Yokohama Shogyo High School

商業科

スポーツマネジメント科

国際学科

Y校で、あなたの夢に翼を

Y校は2022(令和4)年、創立140周年を迎えました。常に時代の変化に対応しながら、新たな世界に羽ばたく人材の育成に努めてきました。歴史ある商業科に加え、平成15年には国際学科を、平成22年には商業科YBCクラスを新設しました。そして平成26年にスポーツマネジメント科がスタートしました。

校長あいさつ



校長
小間物 晃弘

本校は、グローバル化がすすむ変化の激しい時代をたくましく生き抜くために、専門分野の高い知識・技能を身につけ、地域経済に貢献できる将来のスペシャリストを育てる商業高校として、明治15年の創立以来、140年の歴史と伝統に育まれ、「Y校」の愛称で多くの人々から親しまれています。すでに30,000人を超える卒業生が、地元横浜はもちろん国内外の経済界をはじめ広く各界のリーダーとして活躍しています。

創立以来連綿と引き継がれてきた「心の誠」の精神のもと、「商業科」、「国際学科」、「スポーツマネジメント科」それぞれの専門学科が切磋琢磨し、様々な経験や体験の学びから視野を広げ、他者への貢献を果たす学びを実践し、持続可能な未来を創造できるリーダーとして行動する力をもった生徒たちで活気溢れる学校です。

進学も就職も高いレベルで実現する、部活動でも全国の頂点を極める、そして地域からも愛されるY校で、自分の夢にチャレンジし、自分の未来を切り拓いてみませんか。私たちは全力で応援します。

Y校のあゆみ

- 明治14年(1881) 横浜貿易商組合総理小野光景ほか27氏が横浜商法学校設立計画を立案
- 明治15年(1882) 横浜商法学校を設立し美澤進校長が就任
馬車道・北仲通の新校舎に移転
- 明治38年(1905) 南太田の現在地に移転
- 大正6年(1917) 横浜市に経営移管され、横浜市立横浜商業学校と改称
- 昭和23年(1948) 新学制に伴い、横浜市立横浜商業高等学校と改称
- 昭和24年(1949) 横浜市立港高校を統合し、男女共学化
別科として理容科を設置
- 昭和29年(1954) 普通科の募集を停止し、新設の港高校(まもなく南高校と改称)に継承
- 昭和58年(1983) 硬式野球部 第55回選抜高等学校野球大会準優勝
第65回全国高等学校野球選手権大会準優勝



北仲通校舎



第五期目の校舎 本校舎は昭和元年竣工

- 昭和61年(1986) 現在の校舎落成
- 平成15年(2003) 国際学科開設
- 平成17年(2005) 定時制課程閉課
- 平成22年(2010) 商業科YBCクラス新設
- 平成26年(2014) スポーツマネジメント科開設
- 平成27年(2015) カナダ・バンクーバー市の
Sir Winston Churchill
Secondary Schoolと
海外姉妹校提携締結
- 令和4年(2022) 創立140周年



初代校長
美澤 進先生



CONTENTS

商業科 | P3-6

資格・検定の取得、実践的な学習を通して、将来のスペシャリストを育てます。

商業科 YBC クラス | P7-8

少数精鋭、高度な授業で、ビジネスの最前線で活躍する人材を育てます。

スポーツマネジメント科 | P9-10

スポーツや健康分野におけるビジネスの振興発展に貢献する人材を育てます。

国際学科 | P11-14

毎日の授業と、豊富な学習型国際交流行事を通して、自立した国際人の卵を育てます。

学校生活 | P15-18

学校行事、校内施設、進路実績、部活動を紹介するページです。

教育目標 本校は学則にのっとり、後期中等教育及びビジネス教育・国際理解教育を行い、他を尊重し自立精神を持つ個を育み、将来の社会人としてビジネス社会を理解し、問題解決能力と国際的視野を持つ豊かな人間を育てることを目標とする。

横浜商業高等学校グランドデザイン

「心の誠(まこと)」を重視した教育の推進 豊かな「心」「ま」なび続ける 「コ」コミュニケーション 「問」い続ける

育成すべき生徒像 - 資質・能力の育成 -

学力向上	これからの社会に必要とされる「学力」の伸長 「ま」なび続ける
	「課題を見つけ出し、解決する力」の創生 「問」い続ける・「コ」コミュニケーション
行動力向上	「自主、自立」・「GRIT(やり抜く力)」精神の向上 「ま」なび続ける

目指すべき学校像 - 温故知新 -

かわらぬものを育てる力	伝統的に受け継がれるべき横浜商業生としての心得 豊かな「心」
	健康で豊かな人生を築くスポーツ活動の重視 豊かな「心」
	「他を尊重し自主、自立する人格」・「心豊かな人間性」の醸成 豊かな「心」・「コ」コミュニケーション
未来を開拓する力	「本校独自」・「多様な」学習支援体制の構築 「ま」なび続ける
	時代に応じた学習環境の整備 「ま」なび続ける
	「安全管理」・「学校情報発信」・「情報活用」への意識向上および強化・推進 「コ」コミュニケーション

チームY校を作り上げる教師像 - 自ら研修し成長し、互いに協力し組織力を高める -

協力	協力体制の構築 「コ」コミュニケーション
成長	自ら研修につとめ成長する環境の整備 「ま」なび続ける・「コ」コミュニケーション



アドミッション・ポリシー 求める生徒像

～このような生徒を求めています～

- (1) 他者との対話を大切にし、自他の個性や多様性を認め、協働して物事に取り組める生徒
- (2) 自らの力で進路を描き、目標の達成に向けて最後までやり抜く生徒
- (3) グローバルな視点を持ち、新しいビジネス等に興味・関心がある生徒
- (4) 主体的に情報を収集し、得られた情報を発信・伝達することに興味・関心がある生徒

商業科の教育課程

共通科目 商業に関わる専門科目

資格・検定の取得、
 実践的な学習を通して
 将来のスペシャリストを育てます

	1 年生	2 年生	3 年生
1	現代の国語 (2)	国語選択 (2)	国語選択 (2)
2		論理国語 / 古典探究	論理国語 / 古典探究
3	言語文化 (2)	歴史総合 (2)	地歴公民選択 (3)
4			世界史探究 / 日本史探究
5	公共 (2)	地理総合 (2)	地理探究 / 政治経済
6			数学Ⅱ (3)
7	数学Ⅰ (3)	数学 A (2)	体育 (3)
8			
9	科学と人間生活 (2)	生物基礎 / 化学基礎	英語選択 (4)
10		体育 (2)	
11	体育 (2)	保健 (1)	英語理解
12			家庭基礎 (2)
13	保健 (1)	英語コミュニケーションⅡ (4)	英語コミュニケーションⅢ
14			英語理解・論理・表現Ⅰ
15	芸術選択 (2)	英語コミュニケーションⅠ (4)	普商選択ア (2)
16	音楽Ⅰ / 美術Ⅰ / 書道Ⅰ		
17	英語コミュニケーションⅠ (4)	マーケティング (2)	普商選択イ (2)
18			商業選択C (2)
19	ビジネス基礎 (2)	財務会計Ⅰ (2)	ソフトウェア活用・ネットワーク活用・プログラミング
20			商業選択D (2)
21	簿記 (4)	原価計算 (2)	ビジネスマネジメント・グローバル経済・ビジネス法規
22			商業選択E (2)
23	情報処理 (3)	商業選択A (2)	ビジネスマネジメント・観光ビジネス・商品開発と流通
24			ソフトウェア活用・ネットワーク活用
25	情報処理 (3)	商業選択B (2)	財務会計探求 (2)
26			上級簿記・プログラミング・ビジネスマネジメント
27	横断的総合探究の時間 (1)	課題研究 (1)	課題研究 (2)
28			LHR (1)
29	LHR (1)	LHR (1)	LHR (1)

※1年情報処理の履修をもって、教科「情報」の履修とみなす。 ※2年3年「課題研究」の履修をもって、総合的な探究の時間の履修とみなす。

- 【普商選択ア】 小論文研究・世界史発展Ⅰ・日本史発展Ⅰ・地理発展・数学B・化学基礎・生物基礎
 演奏研究・書法研究・絵画・ファッション造形基礎・フードデザイン・英語会話・英語購読・グローバル経済
- 【普商選択イ】 小論文研究・現代評論研究・政治経済研究・数学ⅠA研究・生物研究・科学探究
 演奏研究・書法研究・絵画・保育基礎・英語会話・英語語法理解・グローバル経済

※今後変更する可能性があります。

Y校の基本精神 = 「心の誠」



Y校商業科は、上記にある「豊かな心」、「学び続ける力」、「コミュニケーション能力」、「問いかける力」の4つの力の育成を通して、現在から将来に向けても変わることなく、専門的な知識や技能を持って地域経済に貢献できる人材の育成を目指しています。

○Y校商業科で育成すべき生徒像

- ・グローバルな観点で自主的・主体的に情報収集が出来る生徒
- ・ビジネスに関する基礎的な力を身につけ、職業人としての心構えが出来ている生徒
- ・物事の妥当性を示すために記録の重要性を理解し、社会から信頼される生徒

○何を学ぶか

ビジネス教育を通して、知識・技能及び倫理観(考え・姿勢)を養う

商業の4分野(マーケティング分野、マネジメント分野、会計分野、ビジネス情報分野)を相互に関連して学習し、幅広い進路に対応

○どのように学ぶか

基礎・基本を定着させるため、繰り返し最後までやり抜く授業
実社会での活用を理解するための講演会や校外での体験活動

○実施するうえでの工夫

習熟度別授業の展開(少人数授業)

I C T機器の効果的な活用(Wi-Fi、タブレット利用)

○学習する科目例

- ビジネス基礎・・・商業教育全般の導入科目。ビジネスに対する心構え、身近な地域のビジネスなどについて学びます
- 簿記・・・会社にある様々な財務諸表の作成の方法について学びます
- 情報処理・・・企業活動と情報処理、情報の集計と分析、ビジネス文書の作成、プレゼンテーションなどについて学びます
- ビジネスマネジメント・・・ビジネスにおけるマネジメントである組織、経営資源、企業の秩序などについて学びます



商業科の特徴

資格取得を強力にサポート

資格取得は一生もののライセンスを手に入れるだけではありません。合格することで得られる達成感がさらに高いレベルの検定へのチャレンジ精神を育みます。そのことが学習自体への意欲を高め、他教科の勉強にも前向きに取り組めるようになります。スモールステップでの目標達成、複数の先生によるチームティーチング、理解度に応じた分割少人数制の授業など、きめ細かい指導をしています。



ビジネスの即戦力になれる会計教育

私たちの生活の中で血液のように循環している「お金」の取引の流れを、企業の立場から適切に記録し財務諸表を作成します。財務諸表とは、その企業のプロフィールのようなものです。財産はどれくらいあるのか、借金はどのくらいあってどれだけ利益が出ているのかを正確に読み取り、生活に必要な不可欠なお金の動きを学びます。日商簿記検定2級や、全商簿記検定1級の取得を目指します。また、取引記録を行うだけでなく、取引を適正に行い、それを正しく証明することによる企業の社会的責任を果たす視点を持てるように学習をしていきます。



これからの時代に必要なICT教育

現代社会においてPCを活用することが多くあります。商業科ではプログラミングやネットワーク活用、ソフトウェア活用などのPCを活用する授業以外にもICT機器を使用し、より高度なICT教育を推進しています。タブレットPC端末が40台あり、学習した内容を発表する際に利用しています。学習内容をより深く学ぶために調べ学習に活用するものもあれば、動画作成に活用するものもあります。ITパスポートや情報処理検定の取得をすることも可能です。これからの時代に必要なビジネスに関するデータを的確に読み取り、課題を創造的に解決する力を養います。



職業人として必要なマーケティング・マネジメント分野の学習

近年の経済社会は、経済のグローバル化や顧客ニーズの多様化など激しく変化しています。また、将来の予測が困難で唯一絶対の答えがないことの多い経済社会にもなっています。そのような社会において、皆さんは職業人となります。

マーケティング分野では、効果的にマーケティングを展開する力および、顧客を理解しマーケティングの考え方を踏まえてビジネスを展開する力を育みます。マネジメント分野では、経済社会の動向や法規などを踏まえて経営資源を最適に組み合わせる力を育みます。

どちらの分野も、将来様々な組織の一員となる皆さんが、その組織の一員としての役割を果たすことができるようになることを目標としています。この分野の学習を通して、職業人としての即戦力になりましょう。



資格の取得

「普通科」じゃないからできること！なれること！

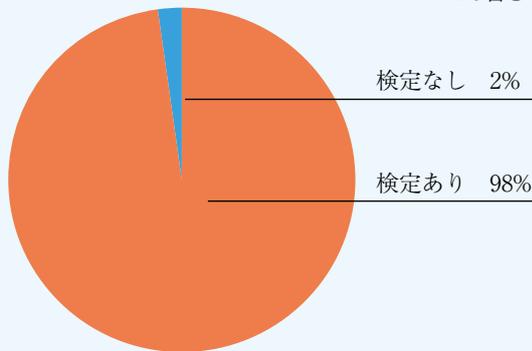
[進路にいかせる有利な資格]

資格試験に合格することは、スキルの証となり、就職の際に威力を発揮することは言うまでもありません。また、入社後も資格手当などの給与面での待遇措置などのメリットが期待できます。一方、商学部や経営学部をはじめとする大学進学希望者にとっても、特定の資格が推薦のための出願条件となったり、人物や能力評価の基準に含められたりするなど特典があります。



136期生(2022年度卒業) 卒業時点の資格取得状況

※YBC含む



136期生が在学中に取得した資格の一例 (述べ人数)

・日商簿記検定2級	42
・日商簿記検定3級	117
・全商簿記実務検定試験1級	87
・全商情報処理検定試験・ビジネス情報部門1級	31
・全商情報処理検定試験・プログラミング部門1級	2
・全商珠算・電卓実務検定試験・珠算部門1級	3
・全商珠算・電卓実務検定試験・電卓部門1級	73
・全商英語検定試験1級	11
・全商ビジネス文書実務検定試験1級	11
・全商商業経済検定試験1級	103

22年連続

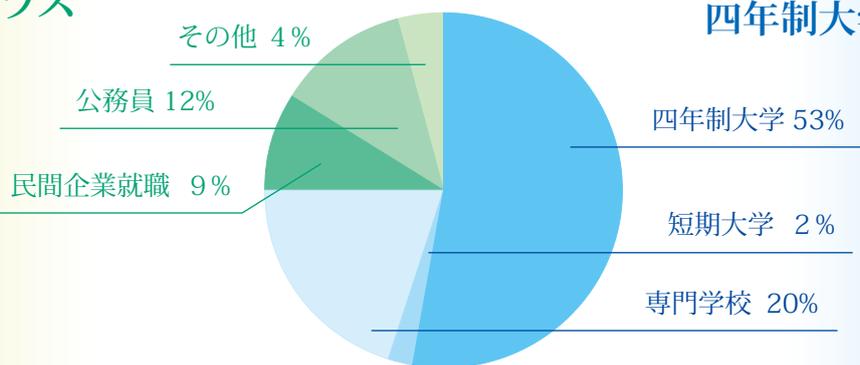
民間企業内定率100%
県内トップクラス
公務員内定率

「就職」をめざす
希望する企業への就職

【136期生(2022年度卒業)進路状況 ※YBC含む】

就職 2 : 8 進学

102名の
四年制大学合格の実績



「現役合格」をめざす
専門学校への
志望する大学・短大

◆主な就職先企業名

- | | |
|-------------|-----------------|
| アルフレッサ株式会社 | 東海旅客鉄道株式会社 |
| 株式会社オカムラ | 東芝アカウンティング株式会社 |
| 川崎化成株式会社 | 東京電力パワーグリッド株式会社 |
| 関電工 | 凸版印刷株式会社 |
| 京浜急行電鉄株式会社 | ニチアス株式会社 |
| 山九株式会社 | 日揮ビジネスサービス株式会社 |
| スタンレー電気株式会社 | 日産自動車健康保険組合 |

◆主な公務員就職先名

- | | | | | |
|----------|-------------|------------|-----------|----------------|
| 裁判所 | 東京都Ⅲ類(消防事務) | 神奈川県(学校事務) | 横浜市(事務職) | 鎌倉市(事務職) |
| 衆議院 | 警視庁(公安職) | 神奈川県警(事務職) | 横須賀市(事務職) | 陸上自衛隊(一般曹・自衛官) |
| 国家Ⅲ種(税務) | 警視庁(事務職) | 神奈川県警(公安職) | 川崎市(事務) | |

◆主な四年制大学進学先

- | | |
|----------|--------|
| 横浜市立大学 | 駒澤大学 |
| 川崎市立看護大学 | 専修大学 |
| 明治大学 | 國學院大學 |
| 立教大学 | 神奈川大学 |
| 中央大学 | 関東学院大学 |
| 法政大学 | 産業能率大学 |
| 日本大学 | 青山学院大学 |
| 東洋大学 | 同志社大学 |

商業科 YBC クラス

「次代を切り開くビジネスリーダーを育成するクラス」

Y校生活のすべての可能性にチャレンジしながら、大学進学を目指すクラスです。



大学進学を見据えた高度な授業で
 ビジネスの最前線で活躍する
 人材を育てます

YBCクラスの教育課程

共通科目 商業に関わる専門科目

	1年生	2年生	3年生
1	言語文化	論理国語	論理国語
2			
3	現代の国語	古典探究	古典探究
4			
5	歴史総合	地理総合	数学ⅠA研究/政治経済/ 世界史研究/日本史研究
6			
7	数学Ⅰ	公共	体育
8			
9	数学A	化学基礎/生物基礎	
10			
11	科学と人間生活	数学Ⅱ/ 世界史探究/日本史探究	英語表現/英語理解/ 英語コミュニケーションⅢ
12	体育		
13	保健	保健	英語語法理解
14	音楽Ⅰ/美術Ⅰ/書道Ⅰ	体育	
15			
16		英語 コミュニケーションⅡ	小論文研究/古典研究/地理発展/日本史発展Ⅰ/世界史発展Ⅰ/数学B/ 生物基礎/化学基礎/書法研究/絵画/演奏研究/英語会話/英語購読/ フードデザイン/ファッション造形基礎/財務会計Ⅱ/グローバル経済
17			
18	英語 コミュニケーションⅠ		小論文研究/現代評論研究/政治経済研究/数学ⅠA研究/ 数学Ⅱ研究/科学研究/生物研究/書法研究/演奏研究/ 絵画/英語会話/保育基礎/財務会計Ⅱ/グローバル経済
19			
20		家庭基礎	財務会計Ⅱ/グローバル経済/ ネットワーク活用/SUP
21	ビジネス基礎		
22		財務会計Ⅰ	課題研究
23			
24	簿記	原価計算/ソフトウェア活用	ビジネスマネジメント
25			
26		上級簿記/マーケティング	原価計算/ソフトウェア活用/ マーケティング
27			
28	情報処理	課題研究	キャリアプランニング
29			
30	LHR	キャリアプランニング	LHR
31	横断的な探究学習の時間	LHR	

※今後変更する可能性があります。

※3年課題研究の履修をもって、総合的な探究の時間の履修とみなす。

[大学への進学を目指し、レベルの高い学びを展開]

YBCクラスは、次代を切り開くビジネスリーダーを育成することを目的としたクラスです。入学時にこのクラスを選択することができます(40人)。大学進学を前提としたレベルの高い授業を受けるとともに、幅広い教養とビジネスの基礎基本を習得します。「次代を切り開くビジネスリーダー」とは、今までの当たり前が当たり前ではなくなるこれからの時代に、前例にとらわれず物事の本質をとらえ蓄積した情報をもとにゼロから解決のフレームワークを考えていける人材です。YBCクラスでは、高大7年間を見据えたカリキュラムと特別プログラムを通して、将来設計を進めながら、将来のスペシャリストを目指します。

YBCクラス独自の取り組み

英語をはじめとした普通科目の授業を強化

英語、国語、地歴公民を中心に一般受験にも対応できるよう十分な授業時間の確保をし、希望進路実現力(「行ける進学先」から「行きたい進学先」へ)を高める環境をつくります。



ESC-Biz (English Shower Camp for Business)

英語のコミュニケーション能力を高めるための集中研修です。あふれるほどの英語のシャワーを浴び、読み書きだけでなく「話せる・使える」英語を習得します。



YBC 特別プログラム

YBCクラスでは、自らの進路を切り開くために、特別なプログラムを用意しています。放課後等を利用した英語・小論文講習会、教科書から難関大学入門レベルまで対応したWEB演習システム、校内模擬試験、上級学校見学会、卒業生によるパネルディスカッションなどを行います。大学進学のために必要な基礎基本の定着を図ると同時に、自分が目指す大学や将来のキャリアを早い段階で明確化します。



CP (Career Planning)

YBCクラスの総合的な探究の時間です。これはある日の1コマ。外部から講師の方を呼び、様々なプログラムを行うことで、職業を知り、探究できる機会を設けています。自らの将来のキャリアを考え、進路を切り開くためのイメージづくりに最適な時間です。



大学との連携

連携大学である横浜市立大学、関東学院大学の教授が、グローバルビジネスの担い手を育てるために、特別講義を実施。大学の高度な教育・研究に触れ、学問に対する意欲・関心を喚起し、あわせて大学の教育内容への理解を深めることを目的としています。



卒業生より

YBCの魅力は、商業系の資格やスキルを習得して、行きたい大学にチャレンジできることです。私は在学中に日商簿記や情報処理検定の取得に加え、普通科目の充実や大学見学会により、大学進学を早い段階から意識でき受験対策ができました。2年生では企業や大学との連携による特別プログラムを経験し、働くことの意義を学びました。これらはYBCの強みです。また、所属する吹奏楽部では全国大会に出場することができ、勉強との両立もできました。1年生から学習を習慣化し、目標に向かって諦めず、日常生活を大切にすることが合格へ繋がります。私はYBCで、高校生活を過ごせてよかったと思います。



明治大学商学部
有馬 空
(9期生)

2023年3月卒業(11期生)の合格率

横浜市立大学 国際商学部	3	東京農業大学 国際食料情報学部	1
横浜市立大学 国際教養学部	1	玉川大学 教育学部	1
中央大学 経済学部	1	東京経済大学 経済学部	1
青山学院大学 経済学部	1	東京経済大学 経営学部	1
学習院大学 法学部	1	武蔵野大学 経済学部	1
順天堂大学 健康データサイエンス学部	1	二松学舎大学 文学部	1
駒澤大学 グローバルメディアスタディーズ学部	1	国士舘大学 21世紀アジア学部	1
専修大学 商学部	1	湘南工科大学 情報学部	1
専修大学 文学部	1	産業能率大学 経営学部	2
専修大学 ネットワーク情報学部	1	神奈川歯科大学 歯学部	1
日本大学 商学部	1	湘南鎌倉医療大学 看護学部	1
神奈川大学 法学部	1		
神奈川大学 経営学部	1	神奈川県立衛生看護専門学校 看護学科	1

スポーツマネジメント科



文武両道

アドミッション・ポリシー 求める生徒像

～このような生徒を求めています～

- (1) 自他を尊重し、互いの個性や多様性を認め、協働して物事に取り組める生徒
- (2) 自らの力で進路を描き、目標の達成に向けて最後までやり抜く生徒
- (3) 商業に関する科目に興味・関心があり、各種検定の取得に意欲的に取り組める生徒
- (4) 自らの専門競技において一定以上の能力を有し、競技力向上の意欲や行動力がある生徒
- (5) グローバル社会におけるスポーツビジネス、スポーツ健康科学の学習に興味・関心がある生徒

スポーツマネジメント科の教育課程

共通科目 スポーツマネジメントに関わる科目

スポーツや健康分野における
ビジネスの振興発展に
貢献する人材を育てます

	1年生	2年生	3年生
1	【国語】	【国語】	【国語】
2	言語文化 2	現代の国語 2	現代評論研究 / 小論文研究 2
3	【地歴公民】	【地歴公民】	【地歴公民選択】
4	公共 2	歴史総合 2	世界史探究 / 日本史探究 / 地理探究 / 政治経済 3
5	【数学】	【地歴公民】	
6	数学 I 2	地理総合 2	【保健体育】
7	【数学】	【理科】	体育 3
8	数学 A 2	化学基礎 / 生物基礎 2	
9	【理科】	【保健体育】	【保健体育】
10	科学と人間生活 2	体育 2	スポーツ科学Ⅲ 3
11	【保健体育】	【保健体育】 保健 1	
12	体育 2	【保健体育】	【英語選択】
13	【保健体育】 保健Ⅰ 1	スポーツ科学Ⅱ 2	論理・表現Ⅰ / 英語理解
14	【保健体育】	【保健体育】	英語コミュニケーションⅢ
15	スポーツ科学Ⅰ 2	スポーツ実技 2	4
16	【保健体育】	【外国語】	【普商選択ア】
17	スポーツ実技 2	英語コミュニケーションⅡ	2
18	【外国語】		【普商選択イ】
19	英語コミュニケーションⅠ	4	2
20	4	【家庭】	【商業】
21		家庭基礎 2	スポーツマーケティング 2
22	【商業】	【芸術】	【商業】
23	ビジネス基礎 2	音楽Ⅰ / 美術Ⅰ / 書道Ⅰ 2	総合実践 2
24	【商業】	【商業】	【商業選択S】 プログラミング
25	簿記 3	課題研究 2	ソフトウェア活用 ネットワーク活用 2
26		【商業】	【商業選択M】 グローバル経済
27	【商業】	財務会計Ⅰ 3	ビジネスマネジメント ビジネス法規 2
28	情報処理 2		YSMP 1
29	YSM プログラム 1	【商業選択Y】	LHR 1
30	LHR 1	原価計算 ソフトウェア活用 2	
31	横断的総合探究の時間 1	LHR 1	

※今後変更する可能性があります。

【普通選択ア】

小論文研究(設) 古典研究(設)・(YBC古典探究履修者のみ) 地理発展(設) 日本史発展Ⅰ(設) 世界史発展Ⅰ(設) 数学B
 生物基礎 化学基礎 書法研究(設) 絵画 演奏研究 プラクティカルリーディング(設・国際学科のみ) 英語会話 英語講読(設)
 フードデザイン ファッション造形基礎 財務会計Ⅱ(国際除く) グローバル経済

【普通選択イ】

小論文研究(設) 現代評論研究(設) 倫理 政治経済研究(設) 数学ⅠA研究(設) 数学Ⅱ研究(設・YBC、国際のみ) 科学研究(設)
 生物研究(設) 書法研究(設) 演奏研究 絵画 プラクティカルリーディング(設・国際学科のみ) 英語会話 英語語法理解(設)
 ディベートディスカッション(国際学科のみ) 保育基礎 財務会計Ⅱ(国際除く) グローバル経済

[求めているY校スポーツマネジメント科の生徒像]

Y校スポーツマネジメント科(YSM)では、スポーツを、やる(Y)、ささえる(S)、みる(M)という活動を通じてスポーツとそのマネジメントに関わる能力を育てていきます。特にYSMに所属する生徒は高校在学中に運動部に在籍し、プレーヤーとしての活動することに重きをおいています。YSM生のこうしたプレーヤーとしての活動により、部活動の活性化を図り学校全体に元気や勢いを与えることも期待しています。またプレーヤーとして活動することで将来スポーツ業界などでささえる立場になったときに、プレーヤーの求めていることを理解した上で、個人やチームを支えることができるというメリットもあります。

[スポーツビジネスへのチャレンジ]

スポーツは人々の心に活力と元気、勇気などを与えてくれます。毎日のように多くのスポーツ種目で世界で活躍する日本人選手のニュースが流れています。スポーツは選手のためのものではなく、スポーツをささえる人、スポーツをみる人にとっても人生の楽しみそのものです。しかし、日本は欧米に比べるとスポーツビジネスに遅れをとっています。そのためスポーツマネジメント科では、スポーツをビジネスとして確立する新たなチャレンジ精神旺盛な人材を育成していきます。

スポーツをやる (Y)

部活動をはじめとした専門種目で
ベストパフォーマンスをするために

スポーツ科学で競技力を向上させるための
理論と実技を学ぶ

スポーツ実技で技術力を向上させる
専門種目以外の競技にも挑戦する



スポーツをささえる (S)

プレーヤーズファーストの
担い手となるために

スポーツビジネスに携わる講師からささえ方を学ぶ
インターンシップでささえる仕事を体験する
イベント運営に携わり参加者をささえる



スポーツをみる (M)

スポーツで感動を味わうために

研修旅行で多様なスポーツ文化を味わう
体験会や、講演会でトップアスリートの技を知る
トレーナーの技術を間近でみて学ぶ
本校では現在、海外での研修旅行を検討中です



R5 主な部活動への加入状況

	3年	2年	1年
硬式野球部	19	23	19
バスケットボール部	3	3	4
軟式野球部	2	1	5
サッカー部	5	0	2
ボート部	3	2	1
卓球部	0	4	2
バレーボール部	0	0	4
ソフトテニス部	3	0	0
硬式テニス部	0	2	1
陸上競技部	1	0	0

7期生進学先の系統

大学	28
短大	0
専門	5
就職	1
公務員	3
計	37

7期生進学者の受験方法

総合型選抜	14
一般選抜	4
共通テスト利用	-
学校推薦型選抜	8
公募制推薦	5
自己推薦	-
スポーツ推薦	2
計	33

7期生進学者の進学先

青森大学	1	桐蔭横浜大学	1
関東学院大学	1	東海大学	2
国士舘大学	2	東京医療保健大学	1
産業能率大学	2	東洋大学	1
湘南医療大学	1	日本体育大学	6
湘南医療鎌倉大学	1	日本大学	2
順天堂大学	1	武蔵大学	1
帝京大学	4	文教大学	1
		計	28



刻々と変化する地球社会を生き抜く、自立した国際人の卵を育てます。
 国際学科では、国際人の条件として右ページの3つの力が必要だと考えます。
 教科間の連携を大切にして、すべての教科でこの3つの力をバランスよく育てていきます。

アドミッション・ポリシー

求める生徒像

～このような生徒を求めています～

- (1) 多様な価値観を尊重し合い、自他両方の文化を大切にしながら協働できる生徒
- (2) 自らの力で進路を描き、目標の達成に向けて最後までやり抜く生徒
- (3) 英語及び第二外国語の言語学習に興味・関心があり、人と関わる力やプレゼンテーション能力の向上に粘り強く取り組める生徒
- (4) 国際社会に関心があり、主体的に学び、自ら行動することに熱意を持って取り組める生徒

国際学科の教育課程

	1年生	2年生	3年生
1	【国語】	【国語】	【国語】
2	言語文化 2	論理国語 2	倫理国語 2
3	【国語】	【国語】	【国語】
4	現代の国語 2	古典探究 2	古典探究 2
5	【地歴公民】	【地歴公民】	【3年数社選択】
6	歴史総合 2	公共 2	数ⅠA研究 / 政治経済 3
7	【地歴公民】	【2年数社選択】	世界史研究 / 日本史研究
8	地理総合 2	数学Ⅱ / 3	【保健体育】
9	【数学】	世界史探究 / 日本史探究	体育 3
10	数学Ⅰ 2	【理科選択】	
11	【数学】	化学基礎 / 生物基礎 2	【英語選択】
12	数学A 2	【保健体育】	Practical EnglishⅢAB 6
13	【理科】	体育 2	
14	科学と人間生活 2	【保体】保健 1	
15	【保健体育】	【外国語】	
16	体育 2	Practical EnglishⅡAB 6	
17	【保体】保健 1		【外国語選択】
18	【芸術選択】		中国語Ⅱ / 韓国語Ⅱ / スペイン語Ⅱ 2
19	音楽Ⅰ / 美術Ⅰ / 書道Ⅰ 2		【普商選択ア】
20	【外国語】		2
21	Practical EnglishⅠAB 5	【外国語】	【普商選択イ】
22		Oral Communication SkillsⅡ 2	2
23		【外国語選択】	【選択Ⅱ】現評研究 2
24		中国語Ⅰ / 韓国語Ⅰ / スペイン語Ⅰ 2	古典研究 / SUP
25	【外国語】	【家庭】	【選択Ⅲ】 SUP 2
26	Oral Communication SkillsⅠ 2	家庭基礎 2	世史発展Ⅱ / 日史発展Ⅱ / 政経研究
27	【情報】	【選択Ⅰ】 2	【国際選択】 Debate Discussion 2
28	情報Ⅰ 2	小論文研究 情報 / Cross Cultural Understanding	Practical Reading / 国際観光ビジネス
29	GL 1	GL 2	GL 1
30	LHR 1		LHR 1
31	横断的な探究学習の時間	LHR 1	

※今後変更する可能性があります。

毎日の授業と
 豊富な学習型国際交流行事を通して
 自立した国際人の卵を育てます

国際学科が育てる3つの力



国際学科は、普通科にくらべて英語の授業時間や内容が豊富で、ALT (外国語指導助手) との授業や語学研修なども積極的に行います。また、普通科にはない教科「国際」や「第二外国語」が学べます。毎日の授業 (P.11-12) を大切に、身につけた知識やスキルを「学習型国際交流」(P.13) につなげます。国際学科は、国際的な分野で活躍するための基礎づくりを目的と考えていますので、基本的にはみなさんが文科系大学に進学 (P.14・16) することを想定してカリキュラムを作っています。

STEP 1. 毎日の授業で鍛える



豊富な英語の授業時間 (3年間で英語必修21時間+選択授業)
 少人数制授業 (英語はすべて10~20人編成)
 英語の授業は英語で (教科書には Reading Power などの洋書を使用) 総合的な探究の時間 Global Learning で「国際感覚」を高める
 在県外国人等特別募集枠あり (ホームルーム自体が異文化交流空間)

Global Learning

国際学科では「総合的な探究の時間」を“Global Learning”と名付け、2年間を通したカリキュラムの中で積極的に活用しています。

1年生では「良質な問い」の出し方やクリティカルシンキングを身につけることを目標にして、協働学習型探究活動を通して問題解決能力を高めていきます。

2年生は、1年生で得た知識を基に、各自が研究テーマを設定し、論文を執筆するとともに、パワーポイントなどを使ったプレゼンテーション資料を作成し、全員が研究発表を行います。同時に自分の考えを論理的に他者に発信する手法を学んだり、研究を深めるために校外の施設への訪問も行います。

3年生では集大成として8000字以上の論文を提出した後、全員プレゼンテーションを行います。優秀な論文はGL大発表会にて在校生と横浜市立大学教授の前で発表し、講評をして頂きます。



STEP 2. 学習型国際交流で磨く

STEP1の毎日の授業で身につけた知識やスキルは、豊富な実践活動の場でさらに磨かれていきます。

ネイティブスピーカーの英語を聞きとったり、自分の考えを英語で他者に発信したりすることはやさしいことではありません。各行事の後には、「まだまだ力不足だ」と感じる生徒がほとんどです。しかし、その悔しさを毎日の授業へのさらなるモチベーションにつなげることで着実に力がついていきます。「単なる良い思い出」ではなく授業と密接に結びついた国際交流、Y校国際学科ではそれを「学習型国際交流」と呼んでいます。

ESC

(English Shower Camp)

国際学科の1年生全員が入学式の直後に参加する2泊3日の英語合宿です。日本語禁止のルールの中、現地ではクラスを4分割し、英会話学校から派遣された講師4名が楽しく授業を進めていきます。



UNIS-UN

(国連国際学校世界学生会議) への派遣



UNIS(国連国際学校)の主催で、3月にニューヨーク国連本部で行われる学生会議です。昨年度のテーマは“Turning the Page:A New Chapter in Education”でした。3年ぶりにニューヨークでの対面開催にY校から5名が参加し、世界各国の高校生と意見を交わしたり、日本の文化を紹介したりしました。

海外からの短期留学生の受け入れ

国際学科では海外からの留学生の受け入れを随時行っており、希望する生徒にはホームステイの受け入れもお願いしています。例年、カナダとアメリカから学生を受け入れています。



海外修学旅行

日頃の学習成果を実践する最高のステージとして、海外への修学旅行を実施します。(R4、5年度は国内修学旅行)



YSF

(Yokohama Student Forum) の企画運営

Y校国際学科が主催する英語による学生会議です。例年国内約10校と台湾の高校生が参加します。生徒たちは、テーマの設定や当日の運営、資料の作成など半年以上をかけて準備を進めています。



Vancouver 姉妹校交流

2016年度からカナダ・バンクーバーにある Sir Winston Churchill Secondary School との交流が始まりました。11月はカナダの生徒がY校を訪問、2月はY校生がカナダを訪問しています。





STEP 3. あなたの夢に翼をつける

「毎日の授業で鍛え」、「学習型国際交流で磨く」という学習サイクルの中で身につけたスキルや知識は、英検や TOEIC などのスコアに着実に反映されていきます。そして国際学科3年間で様々な経験を通して大きく成長した生徒たちは、その多くが4年制大学に現役で進学し、さらなる飛躍を目指します。

入学後の成長を証明する

◆ 2021年3月卒業の TOEIC-IP (毎年全員受験) 平均点の推移
 ※ 2022年度より GTEC に変更



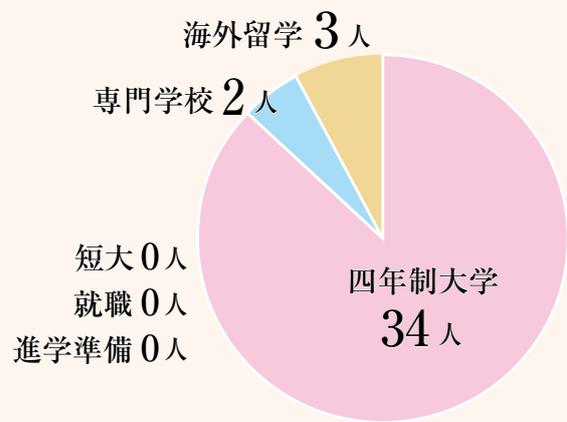
800点以上	6名
700点以上	3名
600点以上	9名

◆ 2022年3月卒業の英検合格者

1級	2名
準1級	11名
2級	26名

進路の希望を実現する

◆ 18期生(2022年度卒)の進路状況



	大学	学部
生徒1	横浜国立大学	教育学部教員養成課程
生徒2	東京都立大学	法律学部法律学科
生徒3	横浜市立大学	国際教養学部
生徒4	早稲田大学	国際教養学部国際教養学科
生徒5	立教大学	文学部
生徒6	中央大学	政治学科国際政治コース
生徒7	青山学院大学	地球社会共生学部
生徒8	法政大学	グローバル教養学部
生徒9	立命館アジア太平洋大学	サステナブル観光学部
生徒10	東京都市大学	環境学部

進学先の詳細は16ページをご覧ください

国際学科の社会体験学習

英語を使って積極的にコミュニケーションをとるための実践活動として、2008年度から小学校の教室で英語教育のサポート活動を行っています。2年生全員が数グループに分かれて、本校の隣にある南太田小学校で年間3回ほど、教室での英語活動に参加します。小学校における英語教育をサポートするとともに、生徒たち自身のコミュニケーション能力を向上させる取り組みです。



学校生活

年間行事

※行事予定は4月に計画されたものを掲載いたしました。

4月	5月	6月	7月	8月	9月
<ul style="list-style-type: none"> 一学期始業式・賞状伝達式 入学式 新入生歓迎会 English Shower Camp (国際学科1年) ESC-Biz(YBC1年) スタートダッシュセミナー(商業科1年) 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒総会 一学期中間テスト 上級学校見学会(国際学科2年) YSM講演会 SportsProgram Service(YSM3年) 就職セミナー 英検一次 	<ul style="list-style-type: none"> 遠足 体育祭 日商簿記検定 全商ビジネス計算実務検定 全商簿記実務検定 英検二次 	<ul style="list-style-type: none"> 一学期期末テスト 全商ビジネス文書実務検定 上級学校見学会(YBC) 生徒会選挙 YSF-J(国際学科) 一学期終業式・賞状伝達式 YSF-DIP 	<ul style="list-style-type: none"> 就職特別指導 部活動合宿 二学期始業式・賞状伝達式・壮行会 指定校希望者説明会 	<ul style="list-style-type: none"> 防災訓練 大学入試共通テスト説明会 全商英語検定 進路ガイダンス(1・2年) 全商情報処理検定
10月	11月	12月	1月	2月	3月
<ul style="list-style-type: none"> 二学期中間テスト 英検一次 上級学校見学会(YBC、国際) Y校祭 2年 国際学科 修学旅行 2年 YSM 研修旅行 	<ul style="list-style-type: none"> ESC-Biz(YBC2年) 英検二次 就職セミナー 日商簿記検定 全商ビジネス実務検定 2年 商業科修学旅行 	<ul style="list-style-type: none"> 就職セミナー 二学期期末テスト 上級学校見学会(YSM、YBC) YSF(国際学科) 全商英語検定 進路ガイダンス 生徒会選挙 球技大会 二学期終業式・賞状伝達式 	<ul style="list-style-type: none"> 三学期始業式 就職セミナー 英検一次 全商簿記実務検定 3年学年末テスト 全商情報処理検定 	<ul style="list-style-type: none"> 全商商業経済検定 英検二次 3年生を送る会 日商簿記検定 	<ul style="list-style-type: none"> 卒業式 1・2年学年末テスト 2年 就職学習会 進路ガイダンス 学科行事 生徒総会 修了式・賞状伝達式

商業科
修学旅行
(沖縄)



国際学科
修学旅行(NY) (R2年度実施)



スポーツ
マネジメント科
研修旅行(LA)
(R2年度実施)



Y校祭



体育祭



球技大会



※本年度は、いずれの行事につきましても変更される可能性があります。

施設紹介

恵まれた施設・設備、私たちは毎日充実した学校生活を送っています。全教室 Wi-Fi 完備です。

● 情報処理室 × 8



PCは1人1台、最新のOSで情報系科目(情報・文書・画像等の処理)の授業を行います。

● 講堂



1,000人収容可能で、入学式や卒業式の他、講演会等にも使用します。冷暖房完備です。

● LL教室 × 2



各座席に収納型PCが1台ずつ配置されており、映像や音声を利用した語学系科目の授業を行います。

● 食堂



Y校生のランチタイムの場です。定食や麺類などを提供しています。パンの購買コーナーもあります。

● 教育支援センター



ソーラー電源による温水シャワー、エアコンを備えた研修施設。部活動合宿や語学研修等に使われます。

● トレーニングルーム



冷暖房完備で、フィットネスクラブに優るとも劣らないトレーニング器材を取りそろえています。

卒業後の進路実績

< 学科別進学者数 >

卒業年度	四年制大学			短期大学			専門学校・Y校別科			進学・留学準備等			計			総計
	商業科	スポーツマネジメント科	国際学科	商業科	スポーツマネジメント科	国際学科	商業科	スポーツマネジメント科	国際学科	商業科	スポーツマネジメント科	国際学科	商業科	スポーツマネジメント科	国際学科	
R4	102	28	34	3	0	0	38	5	2	8	3	3	151	36	39	452
R3	81	27	32	6	2	0	39	3	2	3	0	3	129	32	37	396
R2	89	19	25	1	1	1	54	8	3	3	6	8	113	34	37	402

< 令和4年度(2022年)卒業生の進学先 >

商業科		商業YBC科		スポーツマネジメント科		国際学科	
学校名	人数	学校名	人数	学校名	人数	学校名	人数
青山学院大学	1	文教大学	2	青山学院大学	1	青森大学	1
桜美林大学	2	法政大学	1	神奈川大学	1	関東学院大学	1
大妻女子大学	1	武蔵大学	2	神奈川歯科大学	2	国士舘大学	2
神奈川大学	8	武蔵野大学	2	学習院大学	1	産業能率大学	2
鎌倉女子大学	1	明治大学	1	国士舘大学	1	湘南医療大学	1
関東学院大学	8	横浜商科大学	2	国士舘大学	1	湘南医療鎌倉大学	1
神奈川工科大学	1	横浜創英大学	1	駒澤大学	1	順天堂大学	1
共立女子大学	3	ヤマザキ動物看護大学	1	産業能率大学	2	順天堂大学	1
國學院大学	2	鎌倉女子短期大学	1	湘南工科大学	1	帝京大学	4
国士舘大学	1	戸板女子短期大学	1	湘南医療鎌倉大学	1	桐蔭横浜大学	1
駒澤大学	1	日本歯科大学東京短期大学	1	順天堂大学	1	東海大学	2
産業能率大学	9	大原法律公務員専門学校	2	専修大学	3	東京医療保健大学	1
湘南医療大学	1	呉竹鍼灸柔整専門学校	1	玉川大学	1	東洋大学	1
昭和女子大学	1	県立衛生看護専門学校	1	中央大学	1	日本体育大学	6
清泉女子大学	1	湘南看護専門学校	1	東京経済大学	2	日本大学	2
専修大学	3	JTBトラベルカレッジ	1	東京農業大学	1	文教大学	1
洗足学園音楽大学	1	茅ヶ崎リハビリテーション専門学校	1	二松学舎大学	1	武蔵大学	1
高千穂大学	2	尚美ミュージックカレッジ専門学校	1	日本大学	1	山野美容専門学校	1
玉川大学	1	日本工科大学専門学校	3	武蔵野大学	1	横浜公務員&IT会計専門学校	2
中央大学	2	H A L 東京	1	横浜野大学	1	華学園栄養専門学校	1
帝京大学	2	服部栄養専門学校	2	聖ヶ丘教育福祉専門学校	2	TCA東京ECO動物海洋専門学校	1
桐蔭横浜大学	1	ヤマザキ動物専門学校	1	横浜国立大学	4		
東海大学	1	横浜医療情報専門学校	1	横浜こども専門学校	1		
東京経済大学	1	横浜リハビリテーション専門学校	1	横浜理容美容専門学校	1		
東京工科大学	1	横浜理容美容専門学校	1	山脇美術専門学院	1		
東京理科大学	1	山脇美術専門学院	1	横浜公務員&IT会計専門学校	13		
東京農業大学	1	横浜公務員&IT会計専門学校	13	資生堂美容技術専門学校	1		
東京富士大学	1						
同志社大学	1						
日本大学	3						

進
学
状
況

職種別内定者数(過去3カ年)

卒業年度	就職希望者		就職者	専門職・技術職	事務職	販売職	サービス職	運輸・通信職	公務員・その他
	男	女							
R4	男	10	10	0	2	0	0	2	6
	女	28	28	0	12	1	1	0	14
	合計	38	38	0	14	1	1	2	20
R3	男	14	14	0	5	0	0	0	9
	女	54	54	0	24	2	2	1	26
	合計	68	68	0	24	2	2	1	34
R2	男	16	16	2	3	1	1	4	5
	女	36	36	1	16	2	1	1	15
	合計	52	52	3	19	3	2	5	20

企業内定実績(過去3カ年)

味の素物流株式会社	JXTG エネルギー株式会社 根岸製油所	株式会社南部	株式会社プラス
株式会社アルプス物流	昭和オプトロニクス株式会社	ニチアス株式会社	株式会社プリンスホテル
アルフレッサ株式会社	スタンレー電気株式会社	日揮ビジネスサービス株式会社	フルハシEPO株式会社
医療法人社団嘉明会横浜東邦病院	株式会社タカミヤ	株式会社日産カーレンタルソリューション	マテリアルエード株式会社
株式会社うさぎ薬局	株式会社タカノフルーツパーラー	日産自動車健康保険組合	丸全昭和運輸株式会社
株式会社オカムラ	株式会社タケエイ	日清オリオグループ株式会社横浜織子事業所	株式会社ミツハシ
株式会社オンデーズ	田辺商事株式会社	日本オートマチックマシン株式会社	ミツウロコヴェッセル株式会社
神奈川歯科大学医師信用組合	株式会社築地寿司清	日本精工株式会社	三菱倉庫株式会社東京支店
川崎化成工業株式会社	東海旅客鉄道株式会社	日本通運株式会社開運事業東京支店	ミドリ安全株式会社
関電工	東京電力パワーグリッド株式会社	日本パッキング工業株式会社	株式会社ヤマタネ関東支店
協和医療器械株式会社	東京ガス横浜中央エネルギー株式会社	日本飛行機株式会社	山崎製パン株式会社
株式会社崎陽軒	東芝電波プロダクツ株式会社	日本郵政株式会社南関東支店	株式会社横浜リテラ
楠原輸送株式会社	東芝コンピュータテクノロジー株式会社	株式会社野口食品	YKK AP株式会社
株式会社京急ステーションサービス	東邦チタニウム株式会社	株式会社バンザイ	
サンフェックス株式会社	凸版印刷株式会社	東日本旅客鉄道株式会社	
山九株式会社	トッパンフォームズ株式会社	日立オートモティブシステムズ株式会社	
JFE テクノス株式会社	トヨタモビリティパーツ株式会社	福山通運株式会社藤沢支店	

就
職
状
況

令和4年度(2022年)卒業生の公務員試験合格状況(延べ人数)

国家公務員 一般職	8	横浜市 事務職	7	横浜市交通局	1	東京都特別区 事務職	6	神奈川県警 事務職	3	警視庁 事務職	1
国家公務員 税務職	12	横浜市 水道技術職	1	神奈川県行政 事務職	2	神奈川県警 公安職	5	警視庁 公安職	1		

学校生活

部活動紹介

全国を目指して日々厳しい練習に励む部活動から、週数回集まってワイワイ楽しく活動する部活動まで、Y校では27の部活動と1つの同好会（中国語研究）が活動しています。自分に合った部活動がきっと見つかるはずです。

硬式野球部



甲子園出場 夏7回 / 春9回
R4 春ベスト4

ボート部



R4 全国高校総体(インターハイ) 女子ダブルスカル 第6位
R4 全国高校総体(インターハイ) 男子クォドルプル 第8位
R4 全国高校総体(インターハイ) 女子クォドルプル 第8位
R4 全国高校総体(インターハイ) 女子シングルスカル 出場
R5 全国選抜ボート大会 女子クォドルプル 第4位

卓球部



R4 男子
県新人大会 学校対抗第4位
関東選抜大会Ⅱ部 学校対抗出場
R4 女子
県新人大会 学校対抗第2位
関東選抜大会Ⅰ部 学校対抗出場

軟式野球部



全国大会 7回出場・準優勝1回
国民体育大会優勝1回
関東大会優勝1回
県大会優勝21回
R3夏 全国大会出場(11年ぶり)
R4春 関東大会準優勝(67年ぶり)

弓道部



H29 県新人戦大会女子個人優勝
H30 関東個人選抜大会出場
R1 関東個人選抜大会出場
R2 神奈川県夏季特別弓道大会個人優勝

バレーボール部



ダンス部



吹奏楽部



H28・29・30 吹奏楽コンクール県大会(高校A部門) 出場
H28・30 神奈川県アンサンブルコンテスト 銀賞
H30 管楽合奏コンテスト全国大会 優秀賞
R1・3 神奈川県吹奏楽コンクールB部門 金賞
R1 東関東吹奏楽コンクールB部門 銅賞
R3 東関東吹奏楽コンクールB部門 銀賞

サッカー部



H24 高校サッカー選手権
県2次予選進出

硬式テニス部



R4 県新人戦 本選出場 女子単2名 女子複1組
R5 県大会 本選出場 女子複2組
シーサイドカップ
新2年男子単 優勝
男子複 準優勝
新2年女子複 優勝
新3年女子複 優勝

ソフトテニス部



R3 横浜市学年別大会 1年の部 3位
2年の部 優勝

バスケットボール部



陸上競技部



H29 関東選抜新人選手権大会出場
H30 関東大会出場

バントワリング部



H30 関東大会出場
R1 関東大会出場
R3 関東大会出場

ワープロ部



R3 県ワープロ競技
新人通信大会 7位

バドミントン部



剣道部



茶道部



桜の茶会

自然科学部



美術部



写真部



英語部



料理部



漫画研究部



軽音楽部



書道部



簿記部



R4 全国高等学校簿記競技大会
個人全国大会出場
R5 全国高等学校簿記競技大会
2年連続個人全国大会出場

時代の変化に対応して
変革していきます



ACCESS MAP



※丸数字はY校最寄り駅からの標準所要時分を示します

- 京浜急行線「南太田」下車 徒歩7分
- 横浜市営地下鉄ブルーライン「蒔田」下車 徒歩7分
- 神奈川中央交通バス
横43・横44・戸03・戸45・東06系統「Y校前」下車すぐ



横浜市立 横浜商業高等学校

〒232-0006 横浜市南区南太田2-30-1
TEL:045(713)2323 FAX:045(713)3969

本年度の学校説明会・体験入学・Y校祭などの
Y校に関する情報はこちらへ▶

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/hs/y-shogyo/>

